



一ヲ聞テ十ヲ知ルハ今
閣下賢明ニ過ルノ
短歟ナリ

第二條

已ト地位ヲ不同ル者
閣下ノ見ト其^論説スル処
五十歩百歩ナル時ハ必ス
人ノ論ヲ貴テ是ヲ採
用スヘシ

人ヲ論ヲ賞シ人ノ説
ヲ採ラザル時ハ今
閣下ノ徳ヲ弘ル不能
即賢明ニ過ルト謂
ハザルヲ得ス

第三條

怒氣怒聲ヲ發スルハ
其徳望ヲ失スル原由也
怒氣怒聲ヲ發ル
ニ一ノ益アルヲ聞カス
聲ハ美任ハ美任至
當ノ方服ヨリ保テエス
等外ハ等外酌當

才ヨリ収ル不能今
閣下高明其之レカ
語フ必為ス処意ニ
不的ハ云ヲ不待

其方能智識ノ

閣下ニ不及ヲ知テ
怒氣怒聲ヲ發ル
ハ閣下高明ノ徳ト
謂サルヲ得ス

第四條

其勢ヲ漸断スル具
弊ノ極ニ迫ルヲ待テ
之ヲ變スヘシ

第五條

己其人ヲ忌ム時ハ其人
モ亦己ヲ忌ムヘシ故ニ已
不敬人ニ勉テ変テ
弘メラレシ変テ希望ス
梅原河野ノ如キモ
其ノ厚意ヲ表テ
是ヲ御テ用ラレシ
ヲ也フ

